



鳥の博物館が企画展「身近な鳥の巣と卵」を開催

第96回目の企画展として、鳥の博物館がこれまで収集した鳥の巣と卵の標本や、鳥が巣で子育てする様子を再現したジオラマを展示します。

多くの鳥は抱卵・育雛のために巣を造ります。そこには子孫を残すためのどのような工夫があるのでしょうか。私たちは普段、野鳥の巣や卵を見る機会はありませんが、鳥の巣と卵の標本や営巣の様子を再現したジオラマを用いて、鳥たちの子育てについて紹介します。

※展示解説やワークショップ、セミナーなどの関連イベントも行います。詳細は別紙をご覧ください。

企画展「身近な鳥の巣と卵」

日 時:7月11日(土)~11月8日(日)

午前9時30分~午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日:月曜日(休日の場合は翌平日)

場 所:鳥の博物館2階 企画展示室

入館料:300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)

※70歳以上の方は、年齢を証明できるものを提示すれば無料

※障害者手帳をお持ちの方は、本人と介助者1人まで無料

※20人以上の団体は2割引

※取材を希望する方は事前に鳥の博物館にご連絡ください。

【問い合わせ】

我孫子市 教育委員会
生涯学習部 鳥の博物館
担当:岩本
電話:04-7185-2212

【関連イベント】 ※要入館料

◎学芸員による企画展示解説

日時:7月20日(祝)、8月2日(日)、9月13日(日)、10月4日(日)午後2時～午後3時

場所:鳥の博物館2階 企画展示室

申し込み:不要(当日午後2時に企画展示室入口に集合)

◎ワークショップ「絵合わせクイズ!身近な鳥の巣と卵」

鳥の剥製・巣・卵の写真を貼り、絵合わせを完成させます。

日時:8月22日(土)、10月18日(日)

各回午後2時～午後3時

場所:鳥の博物館2階 多目的ホール

定員:各日先着20人 ※小学4年生以下は保護者同伴

申し込み:ちば電子申請サービス



▲絵合わせのイメージ(ヒヨドリの卵・巣・剥製)

◎ワークショップ「鳥の巣箱を組み立てよう」

シジュウカラ用の巣箱を組み立てます。

日時:10月12日(祝)午後1時30分～午後3時

場所:鳥の博物館2階 多目的ホール

定員:先着10人

申し込み:ちば電子申請サービス



▲シジュウカラ用の巣箱

◎鳥博セミナー「繁殖をめぐる鳥たちの攻防」

鳥のオスとメスは協力して巣を営み、繁殖しているように見えます。しかし、両者の間には異なる利害もあります。イメージとは異なるオスとメスの関係を解説します。また、カッコウなどの鳥は他種の巣に卵を産みこんで子育てをさせる托卵を行います。托卵を受ける鳥も自分の卵に似ていない卵は排除するという対抗手段をもっています。托卵する側とされる側の、卵をめぐる攻防についてもお話しします。

日時:9月26日(土)午後2時～午後3時30分

場所:鳥の博物館2階 多目的ホール

講師:濱尾 章二さん(国立科学博物館 名誉研究員)

定員:先着50人

申し込み:ちば電子申請サービス



▲ 濱尾章二さん

ちば電子申請サービスへのリンクなど、
詳細は8月以降にホームページに掲載します。

鳥の博物館ホームページ ▶



第 96 回企画展

我孫子市鳥の博物館
Abiko City Museum of Birds

身近な鳥の巣と卵

鳥の子育てをジオラマで再現！



2026.
7.11 (土) - 11.8 (日)

【開館時間】午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（最終入館は午後 4 時まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）

【入館料】一般 300 円、大学・高校生 200 円、70 歳以上[※]・中学生以下無料

[※] 年齢を証明できるものが必要。提示がない場合は一般料金となります。

障害者手帳をお持ちの方は、本人と介助者 1 名まで無料

20 名以上の団体は入館料 2 割引

【問合せ】〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3（☎04-7185-2212）

